

簡易な収入額の申立書 (申請者本人用)

【公的年金給付等受給者】

記載例

児童扶養手当の資格をお持ちの方は、**令和4年度現況届提出時に申告された金額**をご記入ください。

課税証明書等を確認しながら、あてはまる収入についてご記入ください。
※令和4年1月1日時点で千代田区にお住まいの方については、区で確認しますので記入は

・年金振込通知書等を確認しながら、総支給額**(令和3年1月～令和3年12月の1年間の支給分)**をご記入ください。
 ・該当月の支払いがわかる**年金振込通知書**等をご提出ください。

○「令和5年度千代田区子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書」と一緒にご提出ください。
 ○申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その中で、「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」も併せてご提出ください。
 ○下記にある③の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

以下は、令和3年1月～令和3年12月の1年間の収入金額を記入します。

①申請者の前々年(令和3年1月～令和3年12月)の年間収入の内訳をご記入ください。

※年間の額をご記入ください。

	金額				円	注意事項
	千	百	十	百		
養育費【A】	2	0	0	0	00	※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。
給与収入【B】	5	0	0	0	00	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※ 課税証明書 などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【C】						※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※ 帳簿 などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金相当収入【D】 (a-b)	1	6	1	7	00	※「年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】」で計算した額をご記入ください。
年金収入【a】	1	8	0	0	00	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※ 年金決定通知書 、 年金額改定通知書 、 年金振込通知書 などの支給額がわかる書類をご提出ください。
児童扶養手当相当額【b】	1	8	3	0	00	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額をご記入ください。

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表(年額)

令和3年12月31日時点での児童数	支給額(年額)	※参考(月額)
児童0人	0円	0円
児童1人	183,000円	15,250円
児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに36,600円(年額)を加算してください。

令和3年12月31日時点において、養育していた児童数から児童扶養手当相当額を確認し、ご記入ください。
 ※令和3年12月31日時点で離婚が成立していなかった、お様が施設に入所していた等の場合は「0人」となることがあります。

②前々年(令和3年1月～令和3年12月)の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額 (A+B+C+D)	2	3	1	7	0	00	円	※青枠の収入額の合計額をご記入ください。
--------------------	---	---	---	---	---	----	---	----------------------

【A】～【D】(青枠)の収入額を合計してください。

年金振込通知書の例
 ※ご提出ください



(次ページに続きます。)

③要件に該当するか確認してください。
 (1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。

属性 父母 父母以外の養育者

以下のいずれかに該当する児童の養育者ですか。
 ・父が死亡または生死不明かつ母がない児童
 ・母が死亡または生死不明かつ父がない児童
 ・母がなく、かつ、父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
 ・母が婚姻によらないで懐胎した児童であって、母が死亡したもの又は母の生死が明らかでないもの
 ・父がなく、かつ母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
 ・父母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
 ・母が婚姻によらないで懐胎した児童に該当するかどうか明らかでない児童

NO YES

収入基準A 収入基準B

当てはまる属性にチェックし、矢印に従って記入してください。

(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族（児童含む）または養っている親族以外の児童（令和3年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名をご記入ください。【☆】

令和3年12月31日時点で扶養しているお子様のお名前をご記入ください。
お子様以外で扶養している親族がいる場合はあわせてご記入ください（前年度の所得申告と相違があった場合、確認することがあります）

記入した方が**令和3年12月31日時点**で下記のご年齢に該当する場合、右の欄に記号をお付けください。
 ・16歳以上23歳未満 → ◎
 ・70歳以上 → ○

収入基準Aの方			
フリガナ	氏名	該当する場合は◎または○	
		16歳以上23歳未満の親族 (◎)	70歳以上の親族、配偶者 (○)
チヨダ タロウ	千代田 太郎	◎	
チヨダ ハナコ	千代田 花子		

収入基準Bの方	
フリガナ	該当する場合は○
氏名	70歳以上（配偶者以外）の親族

(3) (2) でご記入いただいた方の人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		基準額
人数	基準額	
<input checked="" type="checkbox"/> 0人	3,114,000円	
<input type="checkbox"/> 1人	3,650,000円	
<input checked="" type="checkbox"/> 2人	4,125,000円	
<input type="checkbox"/> 3人	4,600,000円	
<input type="checkbox"/> 4人	5,075,000円	
<input type="checkbox"/> 5人	5,550,000円	
<input type="checkbox"/> 人	円	

(2) の人数にチェックしてください。		基準額
人数	基準額	
<input checked="" type="checkbox"/> 0人	3,725,000円	
<input type="checkbox"/> 1人	4,200,000円	
<input type="checkbox"/> 2人	4,675,000円	
<input type="checkbox"/> 3人	5,150,000円	
<input type="checkbox"/> 4人	5,625,000円	
<input type="checkbox"/> 5人	6,100,000円	
<input type="checkbox"/> 人	円	

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

上記の表(2)で記入したお子様(または扶養親族)の人数にチェックを入れてください。

・i 上記の表(3)に該当する基準額を記入してください。
 ・ii 上記の表(2)で「◎」をつけた場合は計算してください。
 ・iii 上記の表(2)で「○」をつけた場合は計算してください。
 ・表面で計算した「②年間収入額」を記入してください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください

i (3) で選択した基準額	4,125,000円
ii (2) の◎の数×150,000円	150,000円
iii (2) の○の数×100,000円	円
収入基準額 (i + ii + iii)	4,275,000円
年間収入額 (表面の②)	2,317,000

i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の○の数×60,000円	円
収入基準額 (i + ii)	円
年間収入額 (表面の②)	円

→【要件】②の年間収入額が収入基準額を下回っていること。
 ※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。

確認事項をお読みいただいたうえでチェックを入れ、ご署名ください

【確認事項】 (各項目のチェック欄 (□) に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

【要件】に該当しています。 収入額が分かる書類 (課税証明書や年金額改定通知書等) を提出しています。

本申立の内容に相違ありません。

令和 5年 6月 20日 申請者氏名 千代田 さくら